

# NPO 法人 ベーシックライフインフォメーション協会 会報第10号

## 協会所属の柴犬（ゴ）

### 災害救助犬として台湾へ渡る

会員 中尾真理

五月五日、栄えの贈呈式が高雄市政府消防局で行われます。かねて台湾高雄市政府消防局より協会所属の災害救助犬ゴの譲渡要請があった。協会は日台友好親善の本協会目的に照らし、高雄市へ無償で寄贈し、災害救助や子供達との動物愛護教育の一助に供することに決定した。贈呈式は一向五名(団長理事加藤美智子、杉浦警察犬愛犬研究所所長 杉浦基之氏、同訓練士 伊藤愛理氏、中尾真理、鄧 淑晶(通訳) 追って贈呈式の様子は次号でお知らせする。

## ゴの履歴

平成二十二年十二月 千葉県で江波戸つぎ氏所有の柴犬から出生

平成二十七年一月 加藤美智子がこの犬を譲り受け、ゴ(大河ドラマ江姫に因つた)と命名する。

以降、所有者加藤美智子、養育協力者田代實範の手で育てられる。

平成二十四年 杉浦警察犬愛犬研究所の災害救助犬養成訓練をうけるようになった。

杉浦警察犬愛犬研究所(東京都小金井市前原町)

所長 杉浦 基之

訓練士 伊藤 愛里

平成二十七年五月 JKC災害救助犬認定Aを取得

平成二十七年 秋頃から国際交流の一環として救助犬ゴを譲渡する話が出る。

平成二十八年三月 消防局長とNPO法人ベーシックライフインフォメーション協会の間でゴの譲渡契約締結

交流紹介 鄧 淑晶

## 江(ゴ)ちゃんとの出会い

初めて江(ゴ)ちゃんと出会ったのは、今年に入ってからです。

玄關脇に掲示された「災害救助犬」という称号の入った額縁を「珍しいなー。日本犬なんだ。女の子なんだ。会ってみたいなー」と知って少し経ってからでした。

定期的に訓練が続いていたようで、ご自宅にも居るといふ訳ではないようでした。

普通、日本犬というのは少し警戒心が強いといいますが、こちらから近づいても飼い主から離れず、こちらの様子をジッと伺っているなーという風ですが、江(ゴ)ちゃんは、スツと近づいてきて(いくらでも撫でて撫でて)という感じでした。

とても人懐っこくて、撫でまわしても全然嫌がらず、『こんな子初めてー』と、私は撫でながら驚いていました。それでも、瞳はまっすぐこちらを見ている。それにもドッキリ。

うちにもミニチュアダックスがおりますが、洋犬の撫でて撫でてのフィニッシュの笑顔ではなくて、閃光キラリのまなざしは驚きでした。

(私は、一目でファンになりました。)

急な事でしたが、その後、お散歩をする機会がありました。

柴犬  
ゴウ



犬のお散歩は中型犬までなら大丈夫だろー。十一kgだったらうちの子四・五kgの二・五倍だから、やっぱり力は強いかなー？ なんて軽い気持ちで出ましたら、『エッ！これが女の子？』と思っくらい、やはり引く力が強い。そして、違ったのは ①ガンガン探し物をするようににおいを嗅ぎながら進む ②女の子なのにマーキングをして進む。という事でした。『おーっ。すごい。これが、災害救助の訓練を受けた子なんだ。』と、妙に納得していたことを覚えています。

それから、何度かお供（という表現がぴったりかな。私の場合）しましたが、毎回、同じようにグイグイと引っ張る力は変わりません。この力強さで、救助に邁進するんだな、これが必要なんだな、と感動していました。

人には運命がある。同じように犬にも運命（大命）があるのよね。と、飼い主の加藤さんがおっしゃい

ましたが、『本当にこの子はわかってる。』そう感じました。

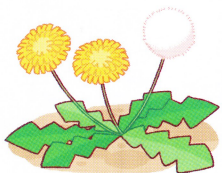
力強い手綱に、まっすぐ進む歩幅に、姿勢に、まっすぐな視線に、厳しい状況下でも、きつと誰からも愛される。そんな愛嬌の良さ。江（ゴウ）ちゃんは、選ばれたんだなあーと。

静かに、呼ばれるまでその場でずっと待っている。そんな健気なところも、訓練で養っただけではない、おらかさからなのだと思います。いい子だなあーって、本当に会ったときに、感動して涙が出そうになる。あなたに逢えてよかった。ありがとう。

かいとう  
海棠の花もたわわに咲き乱れ  
かいとう  
江の開道にエールを送る



高雄市政府消防局救助犬訓練施設



## しだれ桜の今

御茶の水女子大学付属高校と台湾の台北市立第一女子高級中学との交流締結記念としての校庭に植樹したしだれ桜「結の桜」が元気に芽をふきました。



交流記念のしだれ桜を植樹



芽吹いた「結いの桜」

## 台湾のお正月を訪ねて

会員 田中依子

練馬区春日町地域の中国語教室の同級生で、NPOベースックライフインフォメーション協会加藤理事と田代理事長から、「台湾の旧正月に行ってみませんか？」とお誘いを受けて、同NPO事務局鄧淑晶さんの台湾高雄の御実家のお正月（ご両親と兄弟姉妹一家、および御父上関係のご親戚一家の大集合）に同席させて頂きました。日台交流の絆の深さを実感しました。初めての台湾旧正月では、穏やかな気候、料



鄧家の仏間

理上手な御母上の心のこもった美味しい手料理、皆さまの温かい和気あいあいの雰囲気とおもてなしを堪能させて頂きました。  
また、加藤理事の愛犬が災害救出犬としての訓練を受けたという、高雄市政府消防局特捜中隊を視察し、二月上旬に発生した高雄地震の救助から戻ったばかりの救助犬にも面会できました。  
益々協力関係が強化出来る事でしょう。



高雄市の旧家、鄧家の正月（二月）に一族大集合

## 総会開催のお知らせ

非特定営利活動法人ベシックインフォメーション協会通常総会を次の通り開きます。  
会員各位は御多忙の中と存じますが是非出席を  
お願い申し上げます。

一・日時 平成二十八年五月二十八日(土)

午後一時三十分から

二・協会事務所

三・議案

第一議案 議事録署名人の選出

第二議案 役員改選

第三議案 平成二十七年事業報告

第四議案 平成二十七年決算報告

第五議案 平成二十八年度事業計画

第六議案 平成二十八年度予算案

以上の総会は午後三時三十分終了

終了後は懇親会を開きます。会費 二千元

欠席の方は必ず委任状を提出して下さい。

協会構成員 理事長 田代實範

副理事長 浅田 豊

理事 加藤美智子

監事 岡村 悦子

会員 下田長四郎

同 田中依子

同 鄧 淑晶

同 中尾真理

同 鳥羽展雄

同 星野紫虹(光世)

同 林 銀

同 江波戸つき



NPO事務所全景



## 会員募集

ベシックライフィインフォメーションでは随時会員を募集しています。  
入会資格は特にありませんのでご希望の方は左記の連絡先まで電話、メールでお申込み下さい。

TEL 〇三―三九九六―〇一七七

メール sunsumpure@yb.ne.jp

特定非営利活動法人

ベシックライフィインフォメーション協会

会報第10号

発効日 平成二十八年四月二五日

発行所 東京都練馬区石神井町

六一二―一三

電話 〇三―三九九六―〇一七七

発行人 田代 實範